



「聖隷厚生園・浜松学園 浜松城プロギング」を開催

～地域貢献活動として利用者と共に地域へ～

2026年4月4日（土）社会福祉法人聖隷福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市、理事長：青木善治）が運営する聖隷厚生園と浜松学園（ともに障害福祉サービス等の複合施設）の利用者・職員を中心に、浜松城公園を出発点としたプロギングを開催します。今回は浜松市を拠点とするバレーボールチーム「ブレス浜松」から3名の選手も参加し、総勢70名が参加する見込みです。

福祉×スポーツチーム×地域団体が協働し、楽しくコミュニケーションをとりながら、地域環境の美化にも貢献する活動として実施します。

プロギングとは

プロギングとは、スウェーデン発祥のスポーツ競技で、「ジョギング+ゴミ拾い」を掛け合わせ、タイムやゴミの回収量を競う競技です。2024年より地域団体「プロギング静岡」と協働し、競技としてでなく、レクリエーションの要素と地域貢献を目的として、2024年から実施しています。今回で6回目の開催となります。当初は15名程度でスタートしましたが、回を重ねるごとに参加者が増え、約70名規模へと拡大しています。

利用者が地域で活躍できる機会提供として

本取り組みのきっかけは、利用者から「地域でさまざまな人と交流したい」との声が寄せられたことでした。普段は施設のなかで生活し、行事やレクリエーションの機会を提供はしてききましたが、内容のマンネリ化など、サービス提供にも限界を感じていたときでした。そうした中、「プロギング」という競技を知る機会があり、利用者のニーズと利用者支援内容をマッチングさせることができ、活動の場を「地域」に向けることができました。

利用者の自己肯定感を向上させるため

聖隷厚生園、浜松学園では利用者が自立した日常生活および社会生活を営むことができるよう、障がいのある方や介護が必要な方などを対象に、入所生活支援、通所生活支援をしています。地域貢献活動を通して「自分でもできる」「地域の中で役にたてる」など「自己肯定感」を向上させることが期待されます。活動中、地域の方に「ありがとう」「がんばって」と声をかけてもらえることで利用者の自信となり「地域の一員」という自覚に繋がればと考えています。



【開催場所】浜松城公園中央芝生広場出発→田町・有楽方面→浜松城公園中央芝生広場

【開催日時】2026年4月4日（土） 10：00～11：30頃

【対象】施設利用者、職員、ボランティア、ブレス浜松選手

※本件について取材をご希望のメディア関係者の方は、以下の連絡先までお気軽にお問合せください

【問い合わせ先】053-437-4511（平日8：30～17：00） 担当：石川・久保



聖隷厚生園信生寮



聖隷厚生園讃栄寮



浜松学園

【社会福祉法人聖隷福祉事業団 概要】

基本理念：キリスト教精神に基づく「隣人愛」

所在地：静岡県浜松市中央区元城町218番地26

設立：昭和5年（1930年）

理事長：青木善治

事業内容：1都7県（東京都、神奈川県、千葉県、静岡県、奈良県、兵庫県、愛媛県、鹿児島県）で208施設521事業（2026年3月時点）を展開。

1.医療事業（病院・診療所・ホスピスなど）

2.保健事業（健康増進・健康診断・人間ドック・疾病予防・労働環境測定など）

3.福祉事業（特別養護老人ホーム・障害者支援施設・救護施設・無料または低額診療・保育事業・有料老人ホーム事業など）

4.介護事業（介護老人保健施設・通所事業・訪問看護ステーション・在宅訪問事業など）

URL：<https://www.seirei.or.jp/hq/>

社会福祉法人 聖隷福祉事業団のプレスリリース一覧

https://prtmes.jp/main/html/searchr/p/company_id/77508